

一般社団法人 巨樹の会

松戸リハビリテーション病院

住所：〒270-2232 千葉県松戸市和名ヶ谷 1009-1

TEL：047-703-1555

HP：<http://www.matsudo-reha.com/>



リハビリテーション科医師（令和元年 6 月現在）

責任者：院長 岡田仁（東北大卒 S50）

指導医：専門医・指導医 林田仁至（福岡大卒 H11）

総病床数：180 床（回復期リハ病棟：3 病棟）、診療科数：1

セラピスト数：理学療法士 94 名、作業療法士 43 名、言語聴覚士 20 名



指導医からのコメント

当院は、高頻度の訓練による効果を、ごく普通の疾患で感じることができる環境です。また、地域・行政等とのかかわり、患者様ごとの社会的状況の差異など感じることも可能なのではないかと考えます。また、整形外科・神経内科・脳神経外科・心臓血管外科専門医も常勤しており、診療上の幅広い連携が可能です。

研修病院としての特徴

1. 回復期に特化した病棟運営

回復期に特化した運営で、「患者さまの寝たきり『ゼロ』」「在宅復帰」を目標に最善最良の医療を実践しています。そのため、リハビリテーションにおいて、回復期中心とした、脳血管疾患や運動器疾患等の知識を得ることができます。

2. チーム医療

患者さまが一日も早く快適な日常生活を送ることができるよう、医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）、ケアワーカー、ソーシャルワーカーといった、各職種がチームとなり、医療・介護サービスを提供。高次脳機能障害や運動マヒをはじめとする後遺症の回復や、日常動作の改善・向上をめざします。患者さま一人ひとりに合わせた計画を立て、専門のスタッフによるリハビリテーションを実施。また入院中のリハビリだけでなく、退院後の生活を見据え、各種手続きや情報提供など、社会や家庭に復帰できるようサポートを行っています。

3. 質の高いリハビリテーション医療

「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」の理念のもと、脳卒中や骨折によって身体に障害のある患者様に対して、早期および集中的、かつ質の高いリハビリテーション医療を提供することによって、ADL の向上、在宅復帰、社会復帰を目指しております。また、充実したセラピストにより 9 単位に近いリハビリテーション医療を提供することが可能であり、リハビリテーションに特化した施設・設備と、落ち着いた病室を設備し、患者様が安心して治療に専念できる環境を実現しております。

最後に

当グループは、関東中心に回復期リハビリテーション病院を多く擁するグループであります。量的に充分なリハビリテーション医療の普及と共に、より良い質の高い医療を目指しています。

一般社団法人 巨樹の会
 松戸リハビリテーション病院